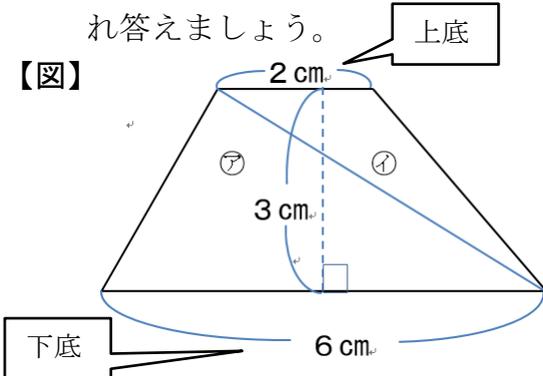


【補充問題⑥－4】 解答

算数 台形の面積の求め方	5年 組 名前
--------------	---------

問一 【図】の台形の面積を求めるために、対角線を1本引いて㊶と㊷の2つの三角形に分けて面積を求めることにしました。次の文中の【あ】，【い】にあてはまる数字をそれぞれ答えましょう。



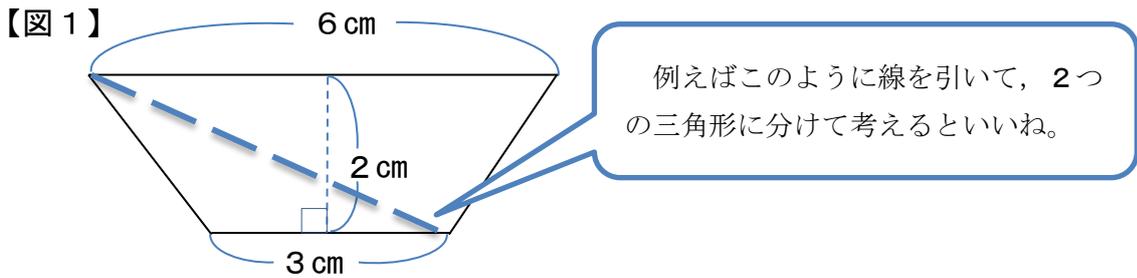
- ・【図】の㊶の三角形の面積は、【あ】×3÷2で求められ、9 cm<sup>2</sup>になります。
- ・【図】の㊷の三角形の面積は、【い】×3÷2で求められ、3 cm<sup>2</sup>になります。
- ・【図】の台形の面積は、この2つの三角形の面積を合計したものであるため、求める式を整理すると、(【あ】+【い】)×3÷2=12で、12 cm<sup>2</sup>となります。
- ・このことから、台形の面積は(上底+下底)×高さ÷2で求められます。

三角形の面積の求め方は、底辺×高さ÷2だったね。

【答え】 (あ)  (い)

問二 台形について、次の各問いに答えましょう。

(1) 次の【図1】の台形の面積について、問一を参考に式をつくり、答えを求めましょう。



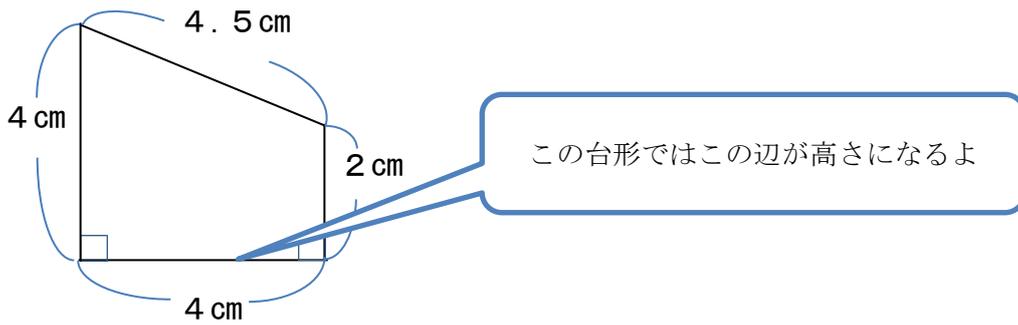
【式】  【答え】  cm<sup>2</sup>

(2) 上底が2 cm、下底が4 cm、高さが5 cmの台形の面積を求めましょう。

【式】  【答え】  cm<sup>2</sup>

(3) 次の【図2】の台形の面積を求めましょう。

【図2】



【式】

$$(2 + 4) \times 4 \div 2 = 12$$

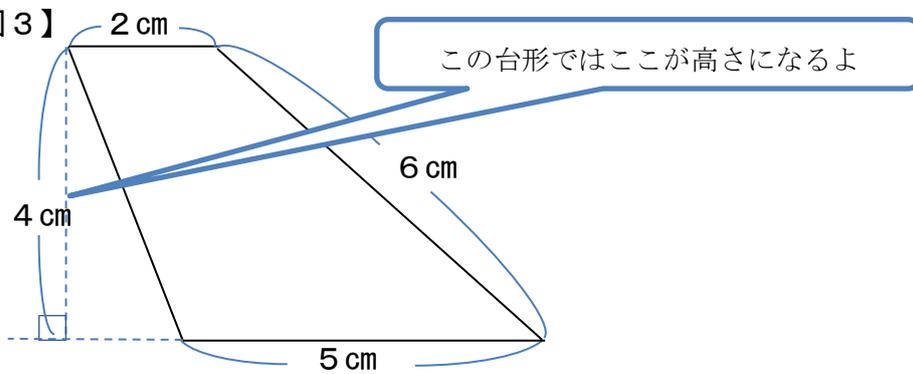
【答え】

12

cm<sup>2</sup>

(4) 次の【図3】の台形の面積を求めましょう。

【図3】



【式】

$$(2 + 5) \times 4 \div 2 = 14$$

【答え】

14

cm<sup>2</sup>